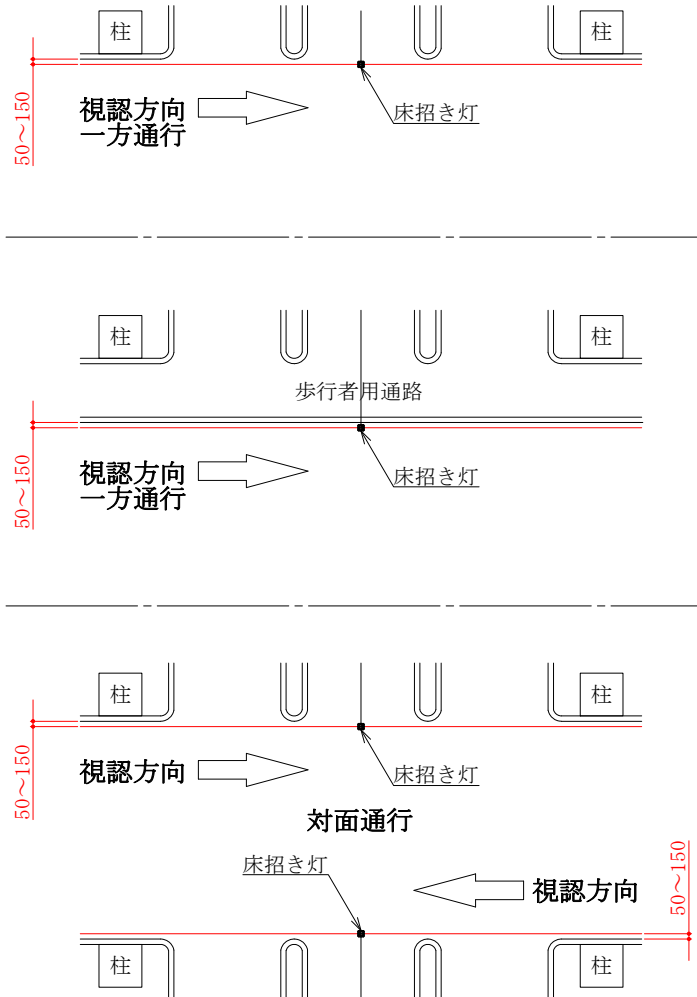


# 床招き灯(アルミモール)施工要領

## ① 設置位置図

床招き灯は踏まれにくい駐車スペース中心に設置する。  
 可能な限り、通りをそろえて設置する。  
 駐車スペースの前方(白線前) 50~150mmの範囲に設置する。  
 (駐車場レイアウトと視認性を考慮して決定する)

※対面通行の場合は発光面Aを視認方向に向けて設置する。  
 ※防火シャッターを横断する事がないようにアルミモールを設置する



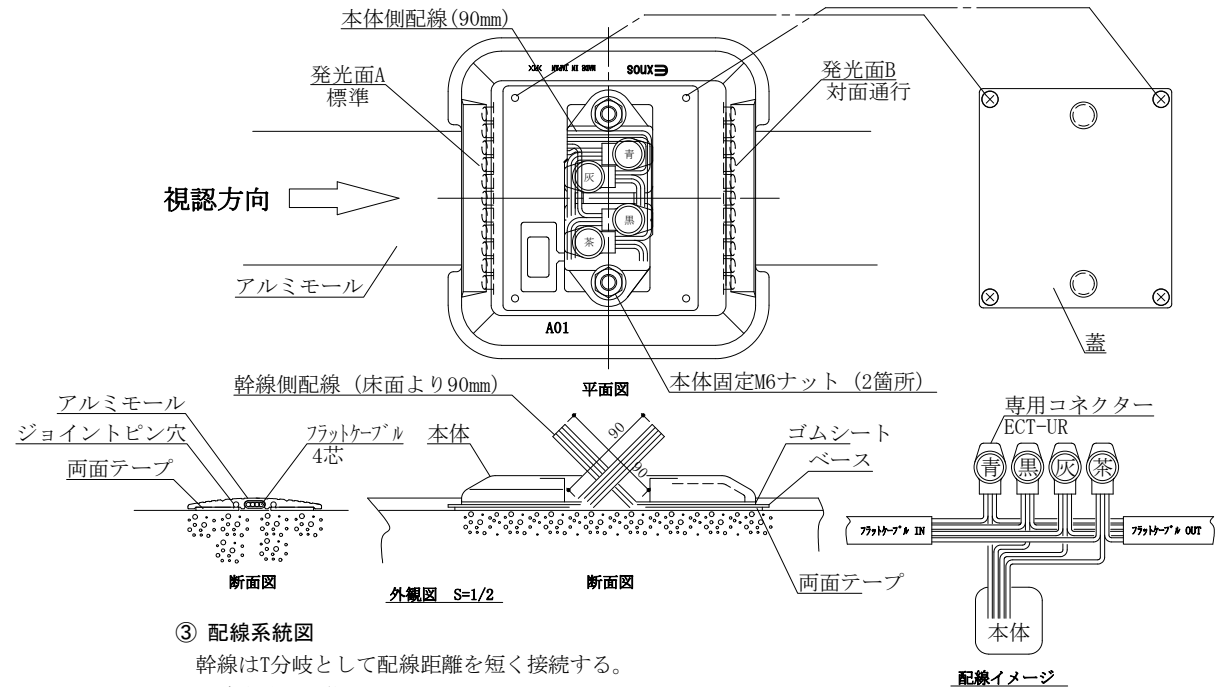
## ② 設置詳細図

### 2-1 ベース・アルミモール固定

ベース板を両面テープで接着する。  
 アルミモールにフラットケーブルをセットし両面テープで接着する。  
 アルミモールはズレ止めのスプリングピンを入れてジョイントする。  
 熱膨張を考慮しアルミモール間のジョイント部は3mm程度隙間を開けて接着する。

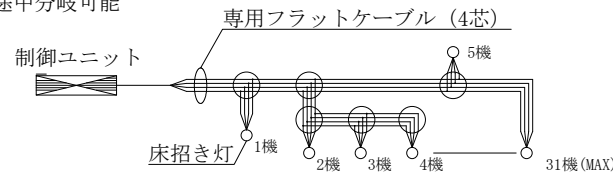
### 2-2 組立・配線

ゴムシートを敷き、視認面の向きに注意し、本体をM6ナット2箇所固定する。  
 配線長さは、本体側配線90mm 幹線側は床面より約90mmを確保する。  
 幹線側の外皮は床の露出面から全て剥いて、再圧着が可能なようにする。  
 ケース内に治まるように配線長を調整し、専用圧着工具にて本体側と幹線のケーブルを同色で圧着する。  
 ※プライヤーやペンチは圧着不良になるため使用禁止  
 配線を挟まないように、蓋をかぶせ、M3タッピングネジ4箇所固定する。



## ③ 配線系統図

幹線はT分岐として配線距離を短く接続する。  
 ※途中分岐可能



記載内容については製品改良のため仕様を予告なく変更する事がありますのでご了承下さい。

設計	日付	設計	承認	検査	作製	工事名称
	2015.08.19	齋藤				駐車管制設備工事

エクノス株式会社

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野3-1-7

日付	設計	承認	検査	作製	工事名称
2015.08.19	齋藤				駐車管制設備工事

図番 P000-M-00\*

分割番号

図名

床招き灯(アルミモール)施工要領